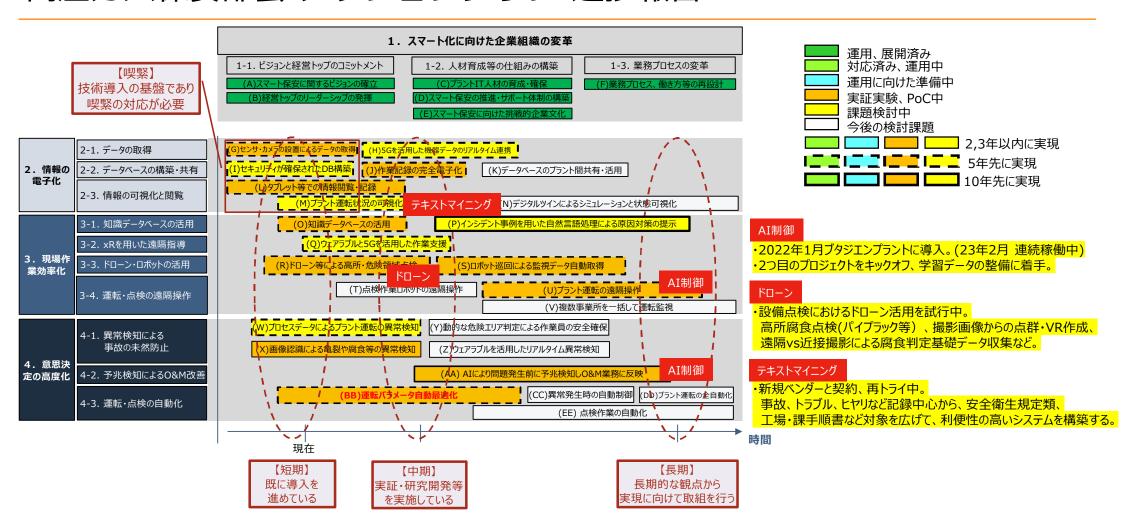


## スマート保安官民協議会 高圧ガス保安部会 進捗報告

2024年2月28日 株式会社 ENEOSマテリアル

株式会社 ENEOS マテリアル

## 高圧ガス保安部会 アクションプラン 進捗報告



## 今後注力していきたいアクションプラン

アクション・課題	内容•課題詳細	課題区分
ドローンによる	設備の外面腐食点検において、画像撮影、腐食判定、既存情報と紐付けをスマートに行い業務を効率化したいが、開発リソース(コスト、技術、デジタル人材)が足りない。	コスト、技術、
設備点検	工場毎で設備点検の判断基準が異なることから、必要に応じ現在の管理レベルに合致するようカスタマイズして従来点検と互換性を高めたいが、開発リソース(人材、コスト、デジタル技術)が足りない。	その他(デジタル人材)
データベース	事故、トラブル、ヒヤリ、マニュアル等の情報を有効活用できるインフラ環境を整備し、過去情報を効果的に利活用することで、類似の事故・トラブルを防止、保安力向上を図りたいが、情報整理や情報不足などにより、現場が要求するレベルに届いていない。	コスト、技術、
テキストマイニング	運転記録(運転引継日誌、巡回点検記録、運転データなど)、設備保全(設備情報、保全計画、補修記録など)を一元管理して利便性を高めたいが、複数のシステムがあり、スマートな情報連携を進めていきたい。	その他(デジタル人材)

(その他) 2024年1月 製造、R&D、情報システムからスキル保持者を集積してデジタル専門組織を発足。(デジタル統括部) デジタライゼーション活動に関する情報共有深化、企画立案、推進支援、及び、 デジタルスキルの定義および教育を加速させ、デジタル人材育成強化と活性化を目指す。